

アメリカ帝國主義の枉氣じみたアジア侵略
戦争拡大糾弾！ 侵略加速の日本軍國主義糾弾！

安保粉碎・沖縄奪還・米軍基地撤去・自衛隊解散の闘いで闘うアジア人民と連帯せよ
米帝国主義軍隊の米人反戦学生四名虐殺に抗議し、侵略戦争阻止に決起せよ！

すべての野村君、学生、市民の皆さんに、侵略戦争反対をきつめ打ち、緊急に訴える！

アメリカ南米主義の領袖「クック」は、4月30日、公使の方へ書状に、日本の軍事準備を警告し、「ベトナム侵略戦争の相次ぐ敗北の中での、我々の利益を保護するものは、ただ一つあり、それは、軍備増強である」と。

まさにカンボジアに侵入したアメリカ帝国主義軍隊は、恒久軍事基地の建設を開始し、ここに際、海軍の大量投入はつづいている。

同時に米帝國主義者はベトナム民主共和國への空襲（いわゆる北爆）を再開し、またラオス侵襲の強化している。すでに戦火がインドシナ半島全域にひろがっているのだ。

日本は侵略基地にやゝ収めてゐる！

佐藤政府は「コウホリア粉雪の原因は、比ベトナム、ベトナムの侵略である」と主張し、情面なしに米水のインドシナ侵略を支持し、さらに米水の提議に応じて、「アジア諸国会議」なるものを組織し、ロンドンからいかに政権へのテロ入力を抱っこしてゐる。

このように米日反動派の動きによって、国内では、沖縄基地、東宮土基地をはじめとして、米軍の動きがあらわれていくようになった。

インドシナ三國人民の民族解放の

正義の斗いの前進！

ベトナム人民、ラオス人民、カホリア人民は、今後まで一貫して

口で「(一)の正義の斗いは、米侵略者を大に苦しめ、解放区は民衆の解放をめざし、米帝國主義の植民地支配に反対する斗いである」

かり、米麻とその他のカイミイ丹の運搬は、何うして、一点と運送を要するだけに、運送に便した。その中で、ニクソンは、「ロバートナム徴兵」の%

の、日本軍國主義者をしてこれに加担させることとすためとされた。今圓のこの方針は、政策上、いつまでも強硬なる中、三三

われにとり、米帝のいづめれば應援なきである。カンボジ
ア人民、ラオス人民、ベトナム人民、中国人民は、いかに

人民は必ずや、米帝國主義の悪徳につは企てたつて研ぎこめよう。
反戦反安保の斗いに果敢せよ！

すでに三クソンの足もとでアメリカ人民は反戦の斗いに決起し、四名が殺されたのにあつた。斗いはいゝきつてゐる。

すべての労働者、学生、市民の皆さん、

我々と全世界人民と共に、アメリカ帝國主義、日本帝國主義のアジア侵略戦争に反対する斗争行動をとって立ち上ろう。

日本を米日反動派のアジアド策略の基地にするため、

日米安保体制をうちくだけ！

沖繩本島、米軍基地をとり払え、自衛隊は解散しろ！

斗争力は反米反独
と共産の下 反単独労働者行動委員会 (832-6902) に結集せよ!